

短歌 小宮山 久子 選

川岸の氷に映る靑空を突いて餌食む白鷺群れて
いただいた温かエプロン初におろし元日の朝キッチンに立つ
福寿草今年もトップはお隣りの南花壇に二輪咲きたり
冬木立の梢の上をゆく雲の白き光や春のことぶれ
亡母からのプレゼントかな短歌の道思いもかけぬこの道楽し
元旦に着く一枚の年賀状命支える主治医の名前

関 早知子
矢嶋 照子
古畑 悦子
菊池三治子
松橋千枝子
山崎 深幸

俳句 島田 洋子 選

農靴を新しくして春を待つ
一人聞く重き告知や黄水仙
虎落笛村里越えて消えゆけり
木々の影一層深む冬夕焼
難民の子カメラに笑みをクリスマス
ひとまわり散歩をしつつ春を待つ
風花や寂しさかこつ一人酒
退院後歩け歩けと年賀来る
立春や形跡求め地を探る

小林 宣子
平林美代志
木村 見江
君山 洋子
神田 愛子
西沢のぶ子
甲田 隆登
松井 律子
竹内 秀夫

川柳 齊藤 俊 選

血の通う握手に湧いてくるやる気
平凡に生きて穏やか妻の椅子
牛歩でも傘寿の坂に辿り着く
断捨離は悩みになやみ元の位置
古い独居日向ぼつこの陽が余り
何時までも一年生の趣味ひとつ
初舞の姿見置いて前後ろ
風に聞く待ち望む春の訪れ
裏金を真似てへそくり増やしたい
(選者評・一句目) 農は大変な作業だししつが、そこには大きな喜びもある
(選者評・二句目) 靴を新しく履く瞬間の力強い握手でしようね。頑張つて
(選者評・三句目) 何とも力強い表現に私も思わず力が入りました。
お互いの気持ちが、見事に一致した瞬間の力強い握手でしようね。頑張つて
ください。

7月号の投稿方法

5月16日(日)必着

- 種類ごと別々のはがきで裏面に住所、氏名(フリガナ)、短歌・俳句・川柳の別を記入のうえ、
罫へ(未発表作に限る)。
添削を希望する場合は、往復はがきにご自分のあて先を記載のうえ、投稿してください
(短歌は2首まで。掲載作への返信は除きます)。
はがきに記載された個人情報につきましては、作品の表彰および添削以外には使用せず、
選者以外の第三者に提供することはございません。
掲載作は、選者が添削して掲載する場合があります。
文化政策課 ☎75・2005 〒386-8601(住所不要)

子育てサポーター養成講座

子育てサポーターとは、乳幼児の親子が集う子育てひろばなどで、子育てについて一緒に考え、支援することです。子育て中の親にとって支えになるのは、日頃の悩みを聞き見守ってくれる人が身近にいます。一緒に子育て支援の輪を広げていきましょう。

Table with 2 columns: 開催日, 内容. Includes dates from 6/6 to 7/11 and topics like '開講式、講義「ちょっと気になる子を理解するために」'.

- 時間 10:00~11:30 (①は 12:00まで。受付 9:30~)
場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ
対象 原則全て受講できる市内在住の方
申込 4月26日(金)~5月31日(金)に電話で。
その他 ①~④:託児あり(要申込)
⑤⑥:お子さんがいる場合は一緒にご参加ください。

問 中央子育て支援センター ☎26・3096

子育てサークル会員募集

サークル活動を通して気の合う友だちと楽しく子育てをしませんか。市内の子育てサークルでは、子育て中の親子を対象に会員を募集しています。随時見学できますので、お気軽にお問い合わせください。

Table with 5 columns: サークル名, 対象年齢, 開催日, 時間, 場所. Lists various clubs like 'にこにこクラブ' and '親子わくわくクラブ'.

問 中央子育て支援センター ☎26・3096

上田市ファミリー・サポート・センター 会員募集&講習会開催

子育ての手助けを必要とする方と子育てのお手伝いをしたい方が会員として登録し、子育ての相互援助を有償(1時間あたり基本600円)で行います。例:保育園・幼稚園・放課後児童施設の送迎、保護者が外出時の預かりなど

Table with 3 columns: 開催日, 時間, 内容. Details training sessions on 5/23, 5/24, 5/27, and 5/28.

- 場所 ふれあい福祉センター 3階訓練室
申込 5月20日(月)までに申込フォームまたは電話で。
※託児は先着3名で、5月10日(金)までに要予約。



問 上田市ファミリー・サポート・センター本部 ☎21・3016

SDGsひろば

市内の企業、団体、学校などによるSDGsの取組を紹介するコーナーです。 問 政策企画課 ☎23・5112



メルシャン株式会社

シャトー・メルシャン 椀子ワイナリーは丸子地域の陣場台地にあります。この地の持つ気候風土そのものがワイン用ブドウ栽培に適しており、地権者の皆様のご協力のもと、ヴィンヤード開園から20年が経ち、「椀子」産のワインは、日本の公式行事で採用されるなど、国内外で高い評価を得るまでに育ちました。



そして、昨年、椀子ヴィンヤードは環境省による「自然共生サイト」の正式認定を受けました。自然には、人の手がかかっているからこそ守られていく“二次的自然”と呼ばれる自然があり、その代表例が草原です。専門家による生態系調査を通じて、かつての遊休荒廃地を垣根仕立・草生栽培のブドウ畑にすることが良質な草原を創出し、絶滅危惧種を含む多様な生態系を育むことが確認されての認定です。これからも私たちの事業を通じて、この地の自然環境に貢献できれば嬉しく思います。

該当するゴール



メルシャン株式会社 ホームページ



自然共生サイトについて (環境省ホームページ)

本コーナーでの取組紹介を希望する企業、団体、学校などを募集します。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ